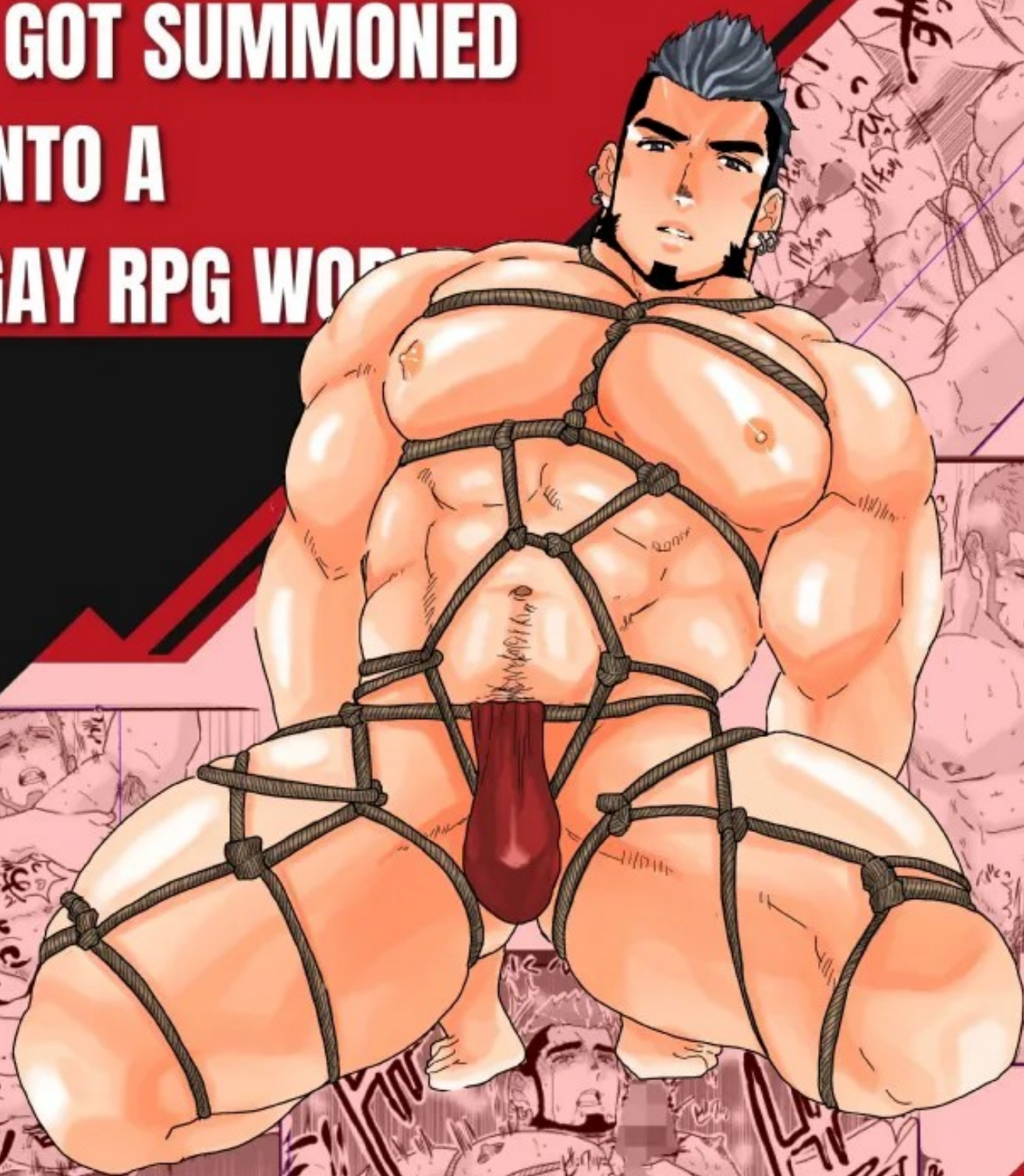


転生したらゲイ向けRPGの  
世界だった件について。9

# I GOT SUMMONED INTO A GAY RPG WORLD

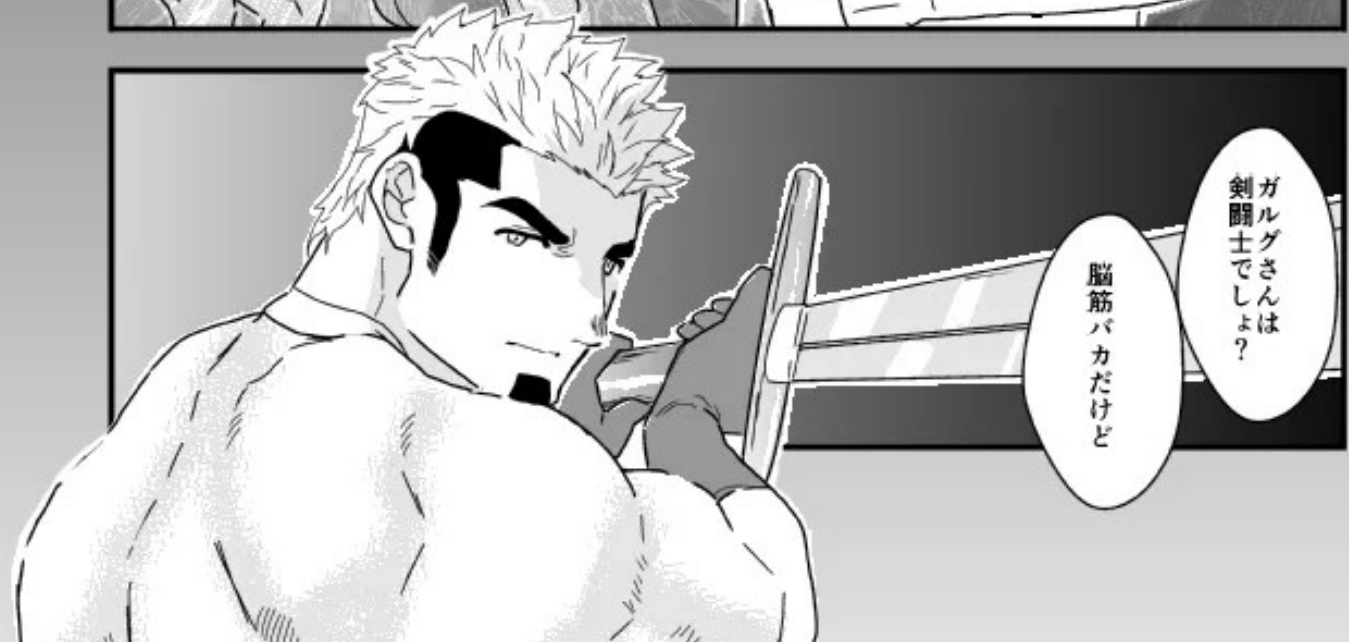




うーん



この際  
魔物が襲ってきてるのは  
置いといて



ガルグさんは  
剣闘士でしょ？

脳筋バカだけど



この宇宙における  
全ての力よ

今こそ眠りから目覚め  
我が体に宿りたまえ

相変わらずだっせえ  
呪文だな



そんで  
ミカエラさんは  
魔導士と



で、  
ゼルノスさんは  
武闘家





殴るの  
好きよねー



リヴァアさん  
タイタンさん  
プロメテウスさんは  
当たり前魔法が  
使えるとして

まあ  
このゲームの  
三大神である



さすが水の神  
リヴァアさん

ミカエラさんと  
違って  
長ったらしい呪文は  
唱えない



タイタンさん  
地の神だからって

岩飛ばすの  
反則じゃね？



残るは  
火の神  
プロメテウスさん





同人販売用の  
ゲイ向けRPGに  
転生させられたとはいえ

これほど  
好き勝手に  
エロいこと  
し放題の貴方に  
ある力なんて…

せいぜい  
鬼畜エロくらい  
じゃないですか？

誰が  
鬼畜エロだッ!!  
頭カチ割るぞッ!!

どうした?  
ハギユヨーグ

あ、いえ…  
なんでもありません

そんなことより  
他に考えることが  
あるでしょう

このゲームを  
クリアしないと

一生  
この世界から  
抜け出せないんですよ?

それに…

謎の敵の  
ことも…

…

黒の存在…

この世界で  
魔物と人間との均衡や  
ことわり全てを  
変えてしまった

それどころか  
俺の本当の名前や  
未来人である天の声すらも  
知っていない  
謎の存在…

あの後  
お前のところには  
現れてないんだよな?

ええ…  
私の目の前に  
現れたのは  
二回だけです





でもなぜ俺なんだ？俺は沢山いるのに……

そう考えるのが自然だとは思いますが……

だから貴方の体を利用して……



もしかしたら黒の存在は

まだ本来の力を取り戻せていないのかもしれないかも



ああ……そうだな

引き続き用心しましょう

でも確実に貴方を狙っているのは確かです

分かりません……



やった寝るの!??!

近くの村を探しましょう

そうだな

これ以上森の中を移動するのは危険だ



ベッドって気持ちいい……

ああ……











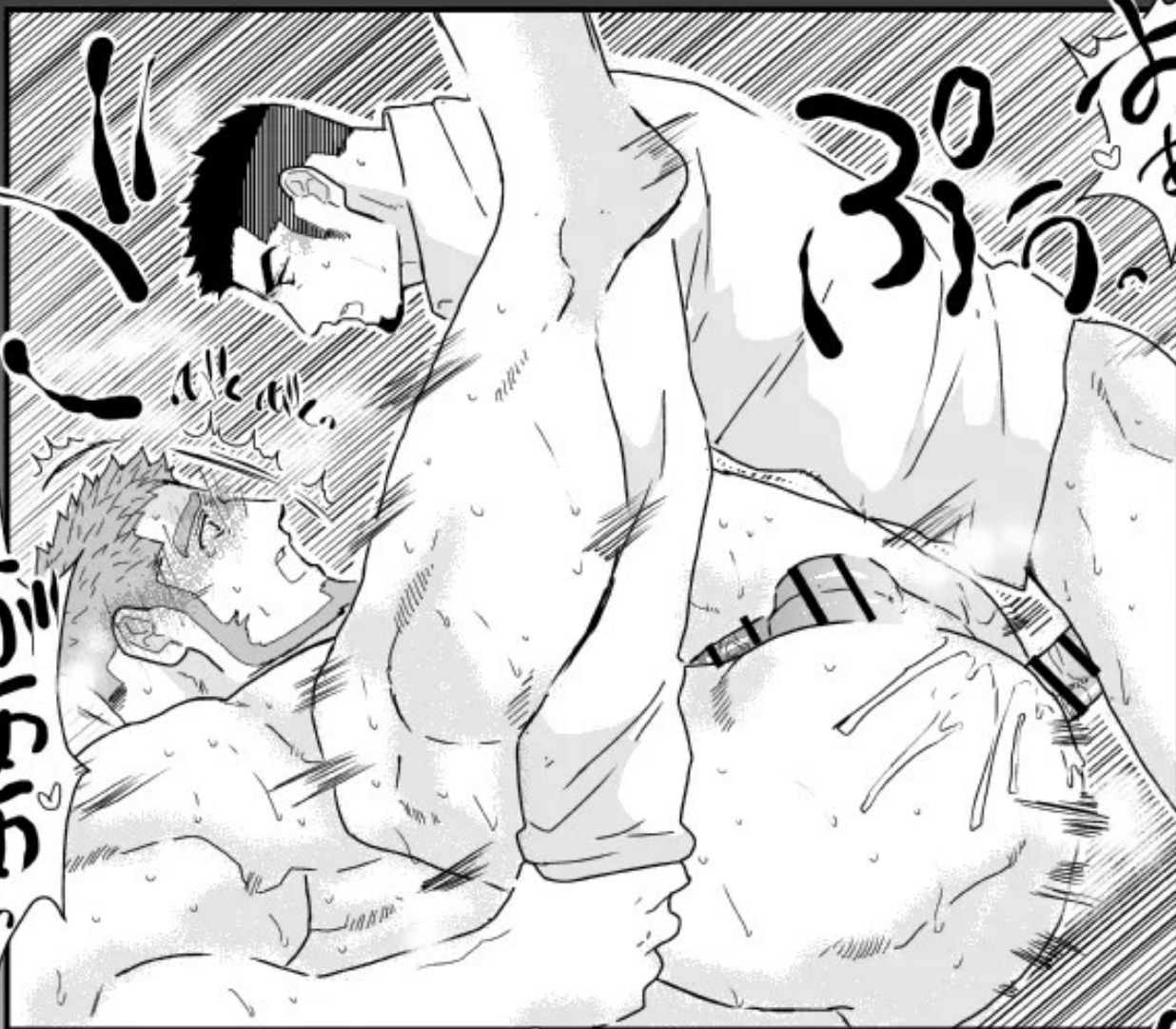
勇者さまあ……ッ

勇者さま……ッ  
お願いしますッ



限界っばいね

仕方ないなあ





みんな  
起きちゃうよ?

静かに  
しないと...



なにを  
している...

ッ  
!!!



まさか俺たちの間に寝ている間に

勇者をたぶらかしてたとはいなプロメテウス…

あ、やっばパレちまいやした？



あ、貴方たちだって

勇者さまを狙っているでしょう



お前ともあろうものがまさか抜け駆けとはな

油断していた



当たり前だ

俺のモノだからな

指一本触れた日にゃあどうなるかぞ



俺だって勇者さまへのお慕いは誰にも負けない

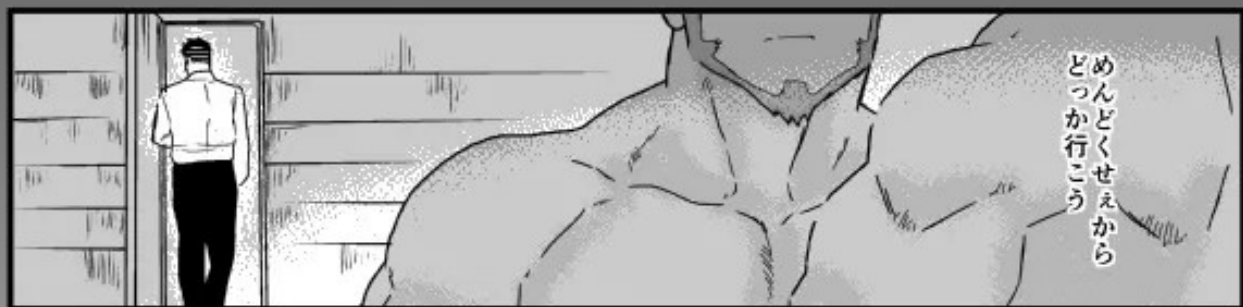
ほほう貴様たちこそ大地の肥やしにでもなればいいのでは？



なにをぬかすタイタン

勇者は私のモノだ

ああ？ふざけんな海へ帰れドラゴンもどき





なんだ  
あの扉



ん？



来る前には  
なかったような...



...どうして  
やっちゃだめなことって

やりたく  
なっちゃうんだろう



無視無視！

あんな  
怪しげな  
扉









我を必要とし、  
我をまとうに  
相応しい者にだけ  
現れる場所

封印の扉の  
中だ



いかにも

ここは  
お前たちが住む  
空間とは違う



ここに来られたと  
いうことは

さては、うぬ

勇者だな



封印の

扉…？



でも…  
どうやって  
封印を解くんですか？

俺、  
なんの力も  
ないですよ…？



だからただの  
ネクタイピンだっつってんだろ



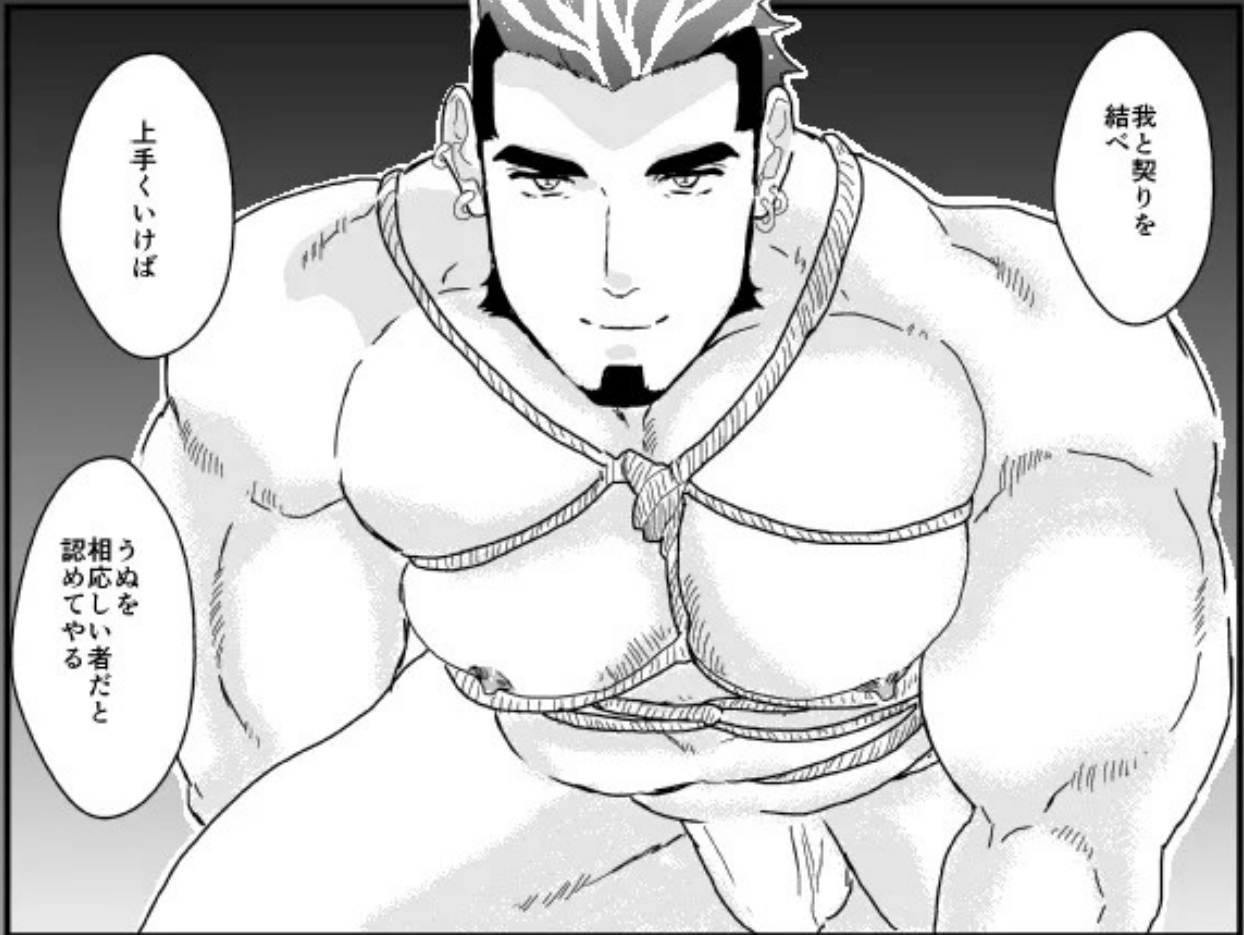
な、なんで  
それを…

うぬが胸元に  
付けている  
それは

間違いなく  
勇者の証



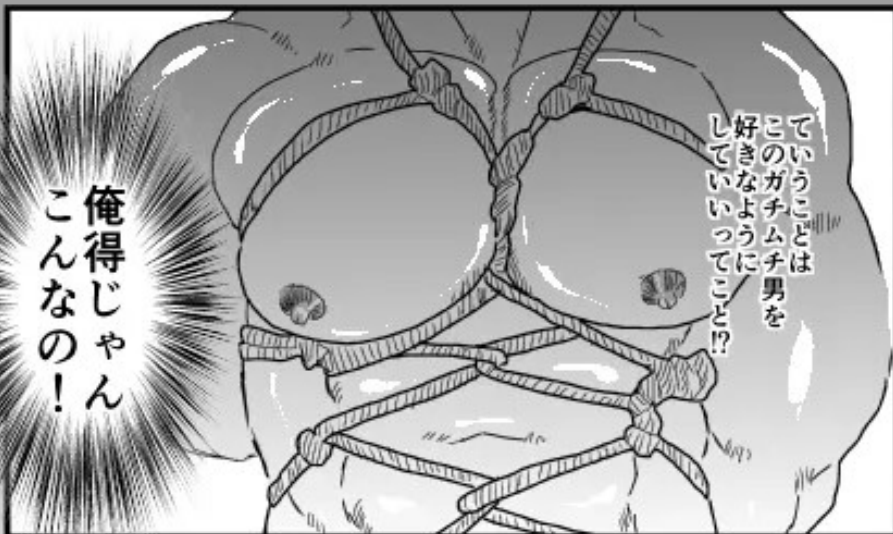
簡単なことよ



我と契りを結べ

上手くいけば

うぬを相応しい者だと認めてやる



俺得じゃん  
こんなの!

ていうことはこのガチムチ男を好きなようにしていいってこと!!?



契り...









なにを  
するッ

なッ



っ



ぬ

あッ



ちやんと  
慣らさなきゃ  
だめでしょ?

なにして



あッ

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ



あッ

あッ

一体何本  
唾えてきたんですか?



どんどん  
飲み込んでく

すいこ

あッ



ごめんなさい……ッ



大丈夫かな

これくらい  
広がれば



やめ……ッ



やめろッ



わんわんわんわん

あゝ

あゝ

びん



これ以上は……ッ

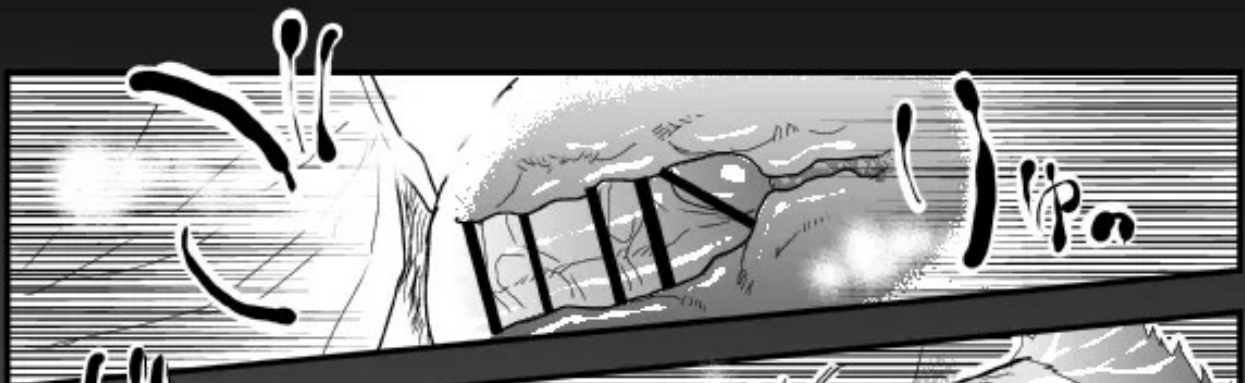
頼むッ



腹が……ッ

熱いッ

ず



なに言ってるんですか

挿れたばかり  
ですよ?

おははは



そうでは  
ないッ

我が言った  
契りというのは……ッ





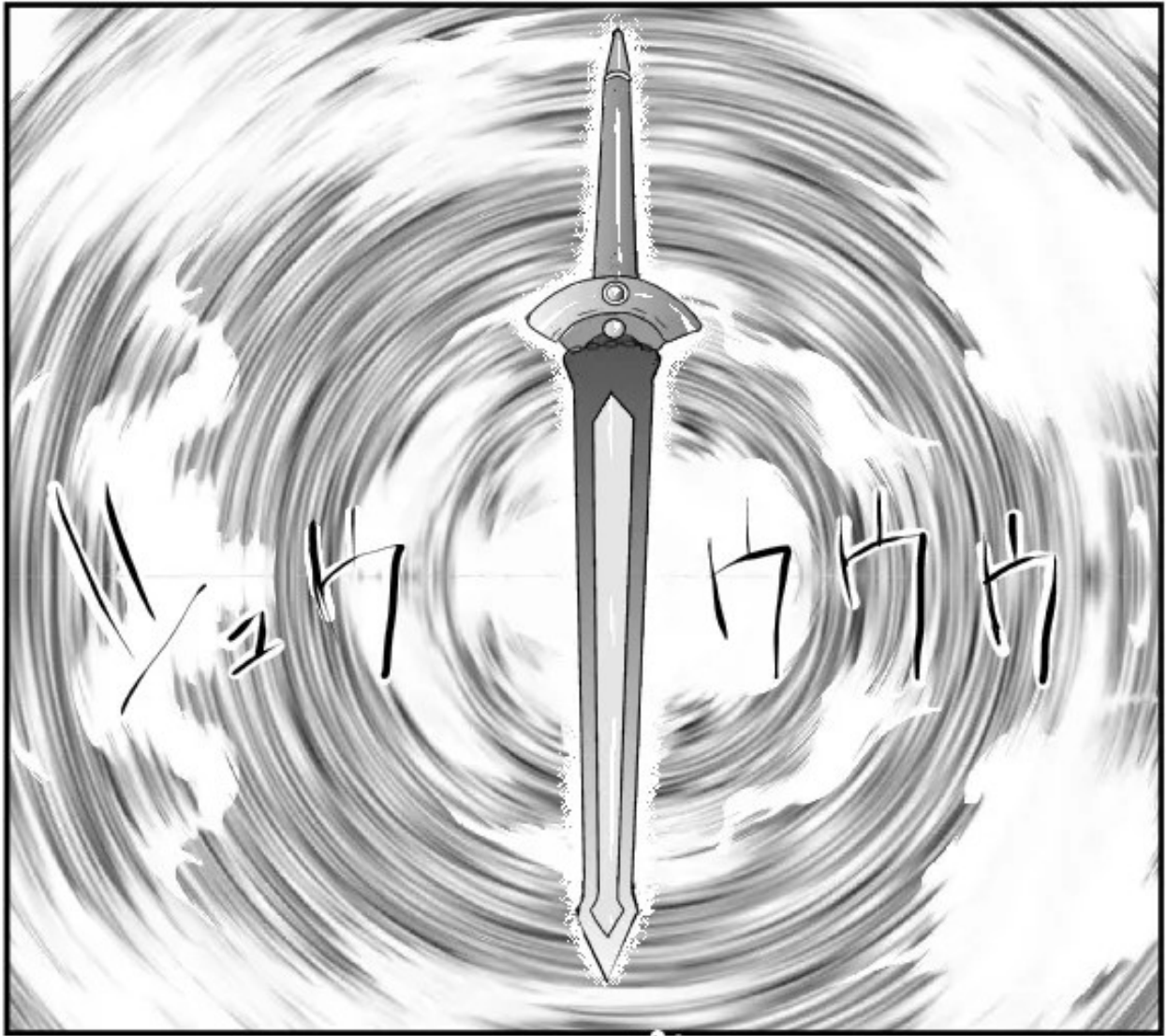












け…

我はここで  
ずっと待っていた

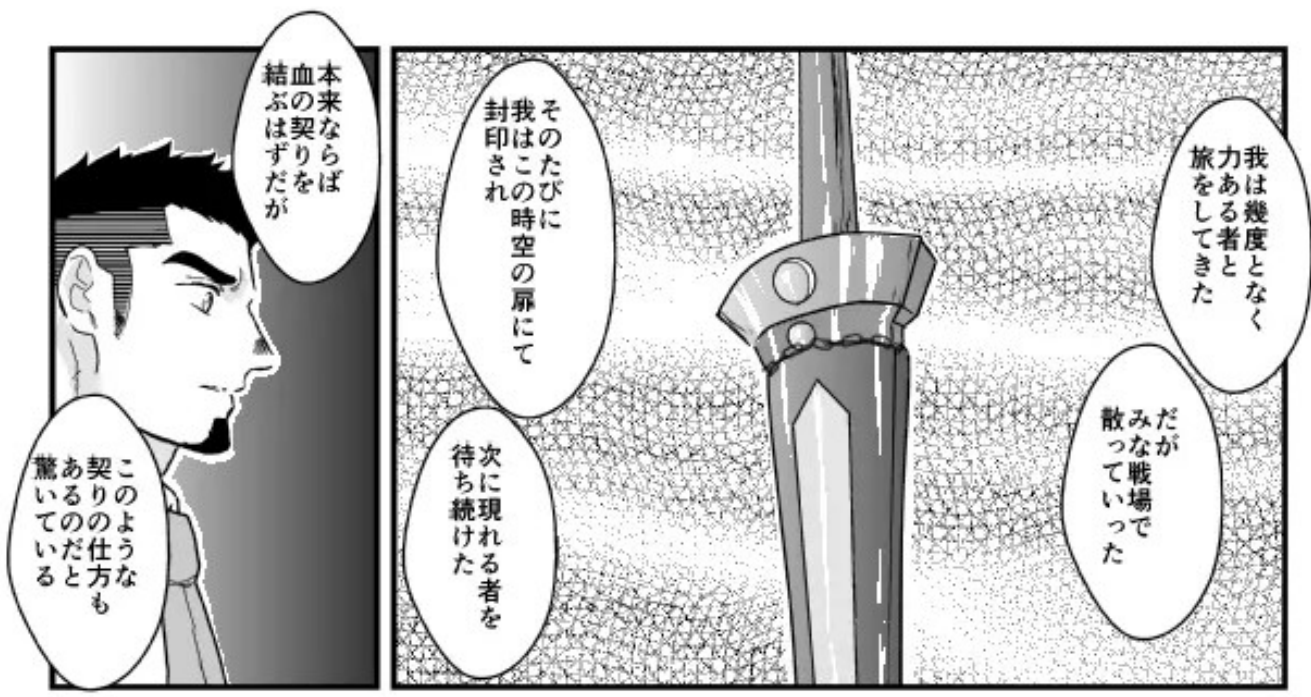
次に現れる  
ふさわしい  
者を

うわッ  
剣が喋ったッ

もしかして…  
さっきの男の人が…

うむ  
我の仮の姿となる

剣…？



我は幾度となく  
力ある者と  
旅をしてきた

だが  
みな戦場で  
散っていった

そのたびに  
我はこの時空の扉にて  
封印され

次に現れる者を  
待ち続けた

本来ならば  
血の契りを  
結ぶはずだが

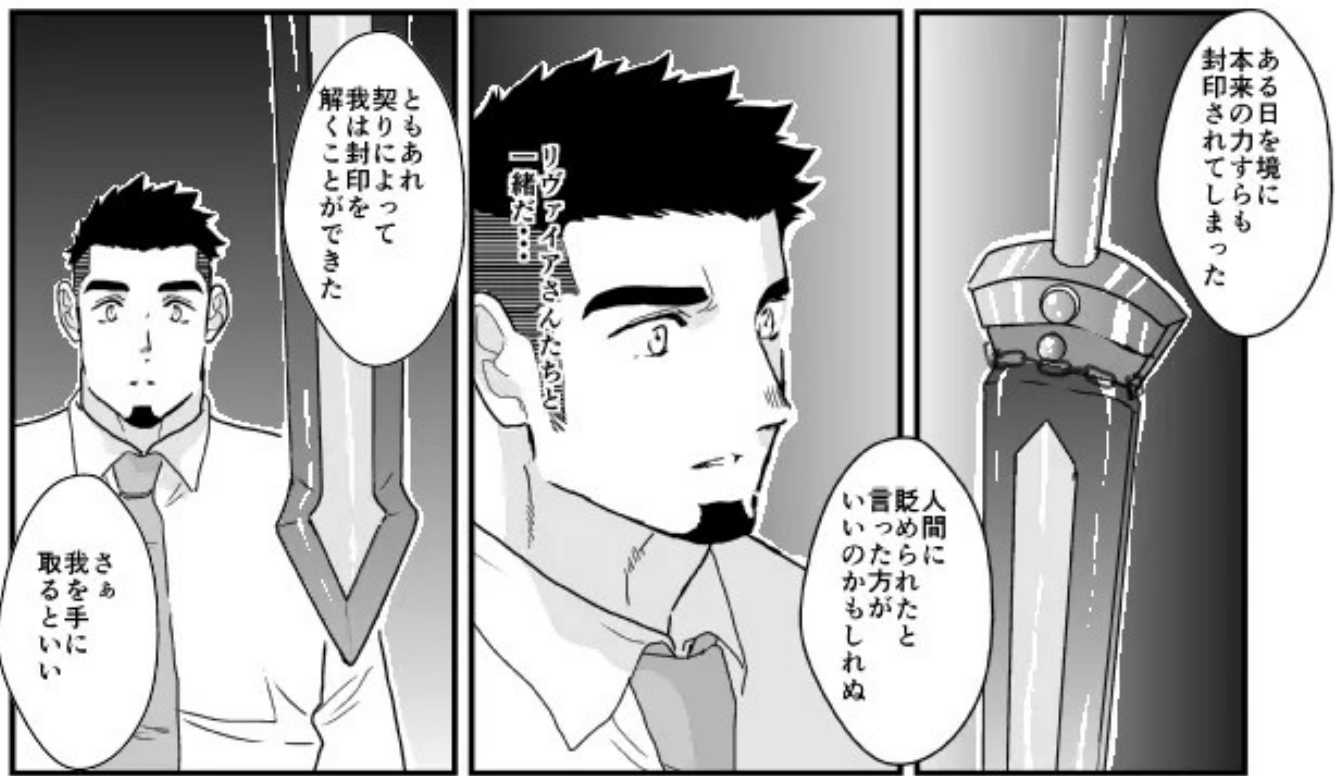
このように  
契りの仕方な  
もあるのだと  
驚いている



でも  
なんで人間の  
姿だったんですか？

仮の姿だって  
言っていましたけど…

それが  
我にもよく  
分からぬのだ



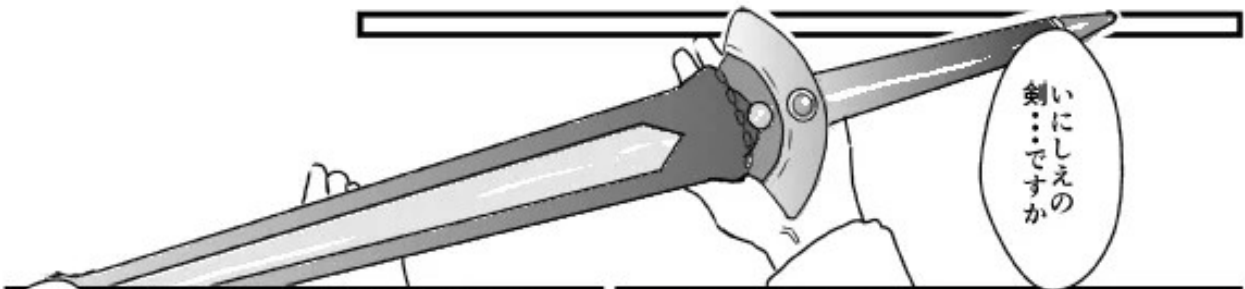
ある日を境に  
本来の力すらも  
封印されてしまった

人間に  
貶められたと  
言った方が  
いいかもしれぬ

リヴァイアースなまが  
二緒だ…

ともあれ  
契りによって  
我は封印を  
解くことができた

さあ  
我を手にい  
取る



いにしえの  
剣……ですか



でもまさか  
時空の扉というところで  
封印されていたとは……

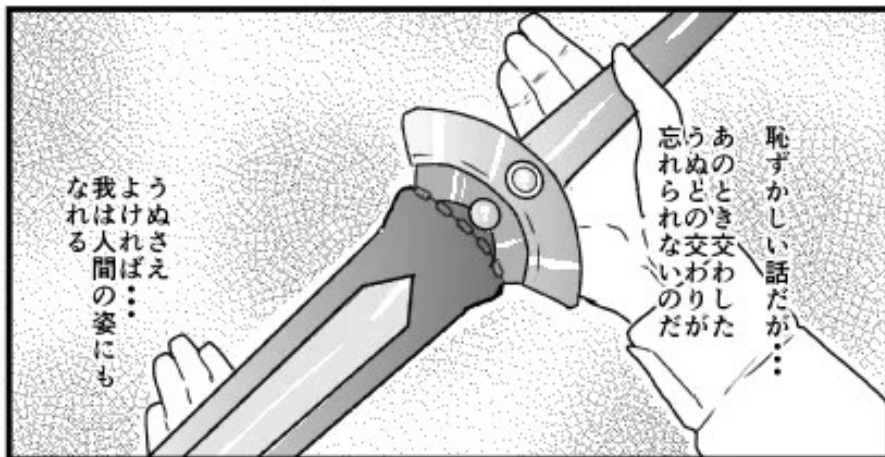
代々  
勇者となりえる者に  
与えられる剣



話には  
聞いたことが  
あります

プロメテウスさんたちは  
知ってたんですか？







…え？

も、森が吹っ飛んだーッ？！



すし  
の剣  
より  
はる  
かに  
強  
え

さ  
すが  
宝  
剣  
だ  
け  
あ  
り  
ま  
す  
ね

俺の拳とどっちが強いかな  
勝負してみたいもんだな

なに  
や  
っ  
て  
ん  
だ  
か

だ  
か  
ら  
言  
っ  
た  
の  
に  
ー  
ッ



まさか  
こんなものを  
作り上げる  
とはな

封印の剣…



抗おうとしても  
無駄だ

だが  
これも  
想定内



何人たろうともな…

俺の復活は  
誰にも邪魔は  
させない